

第3回「若手技術者セミナー」に参加して

石川 昭人

~~~~~  
第3回若手技術者セミナーが、平成3年5月24日・25日の2日間、松島で開催されました。

このセミナーのプログラムは、1日目が協会理事長の長谷氏による「地質屋の夢」等の講演及び、鉱研工業株式会社から「ボーリングマシーンロボット化」ということでビデオによるマシーンの紹介等がありました。2日目は、仕事上での悩み・要望等を話題とするパネルディスカッションでした。

2日間のプログラムの中でパネルディスカッションが特に印象深かったので少し紹介します。

その中に“週休2日制”的問題がありました。現在、既に実行している会社もあり様々な意見が出されました。例えば、・各自がきちんと休日をとる・「わが社は土曜日休みです」ということを特に役所関係にアピールする等でした。

またボーリング作業に携わっている人々の悩みが深刻でした。・仕事はハードで休みもなかなかとれない・少人数でのコミュニケーションしかできない・若手が入社していない等、色々な問題を抱え込んでいる状況でした。

その他、原価管理・安全管理、仕事内容の宣伝不足・イメージ改善、作業及び報告書作成時のサービスの問題等、3時間程度の短時間でしたが様々な問題や意見が出されました。

このようなセミナーを通じて同業者どうしのコミュニケーションが広がってゆけば、仕事もスムーズに進むだろうと感じました。

(梶谷エンジニア㈱)